



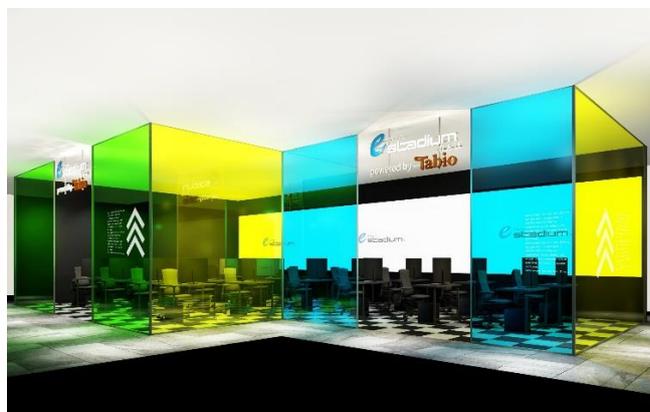
2024年7月17日

南海電気鉄道株式会社
eスタジアム株式会社
タビオ株式会社
株式会社 Meta Heroes
株式会社 Meta Osaka
株式会社 つぼ市製茶本舗
木村情報技術株式会社
エンターフォースサーティシックス株式会社

＼南海電鉄が目指す ENTAME-DIVER-CITY がここから！／ e スタジアムなんば本店が 2024 年 8 月 1 日(木) なんばパークスにグランドオープン！

大規模リニューアルで新たに 8 つのエリアが登場!!

①e stadium なんば powered by Tabio ②ゲームホビーグッズエリア ③ENTER FORCE.36 XR field
④プライベートコンセプトルーム ⑤Hero Egg ⑥メタバースサロン ⑦SPATIAL STUDIO OSAKA ⑧清遊庵



南海電気鉄道株式会社(代表取締役社長:岡嶋 信行、以下「南海電鉄」)および、eスタジアム株式会社(代表取締役:松本 保幸・池田 浩士、以下「e スタジアム社」)は、e スポーツを通じた社会課題の解決を行うことで地方創生に寄与するべく、e スポーツイベントの企画運営事業、施設運営事業に取り組み、e スポーツを通じた新たなライフスタイルの形を提案しています。

また、南海グループでは 2023 年から「難波エリア」をエンターテインメントの力で、多彩なステークホルダーとの共創・街の魅力づくりを実現する「ENTAME-DIVER-CITY」を目指した取組みを進めています。

これら取組みの一環として、このたび、南海電鉄が運営する商業施設「なんばパークス」において、e スポーツ施設「e スタジアムなんば本店」(運営:e スタジアム社)が、約 3 カ月間の大規模なりニューアル工事を経て、**2024 年 8 月 1 日(木)にグランドオープン**します。

e スタジアム社は全国 8 拠点(5 拠点とパートナー店舗 3 拠点)で e スポーツ施設を運営しています。

このたびグランドオープンする「e スタジアムなんば本店」は、全国の店舗・施設の“本店”としての機能を担っており、e スポーツ施設として、e スポーツを楽しむだけでなく、e スポーツを活用した地域コミュニティの創出、また、現代に必要不可欠なデジタルコミュニケーション能力や、デジタルリテラシーを学ぶことができる、子どもたちの“WEB3.0”教育の場としてご利用いただけるよう施設運営を行ってまいります。



(写真)南海電鉄および e スタジアムが参画したイベントで子どもたちが「学ぶ」様子

そして、グランドオープン後には、新たに 8 つのエリアが登場します。ハイスペックゲーミング PC で e スポーツがプレイできる「e stadium なんば powered by Tabio」、全長 18 メートルの LED ビジョンを備えたイベントスペース「ENTER FORCE.36 XR field」や、人気コンテンツとの期間限定コラボをお楽しみいただける「プライベートコンセプトルーム」が登場し、e スポーツを通して様々なご体験が可能となります。

また、e スポーツコンテンツだけでなく、メタバース空間を活用してデジタルコミュニケーションやデジタルリテラシーを学ぶ「Hero Egg」や「メタバースサロン」、茶寮をイメージした つぼ市製茶本舗監修の日本茶カフェ「清遊庵」を開業し、老若男女問わず、すべてのお客さまにそれぞれの楽しみ方を表現いただける、新たな一大エンターテインメント施設が誕生します。詳細は以下のとおりです。

店内すべての空間を“ジャック”可能な最先端プロモーション施設

e スタジアムなんば本店は、総面積 100 m²を超える LED ビジョンが施されており、ゲームキャラクターやアイテム、そしてストリーマーや VTuber などの映像や画像の放映が可能となります。

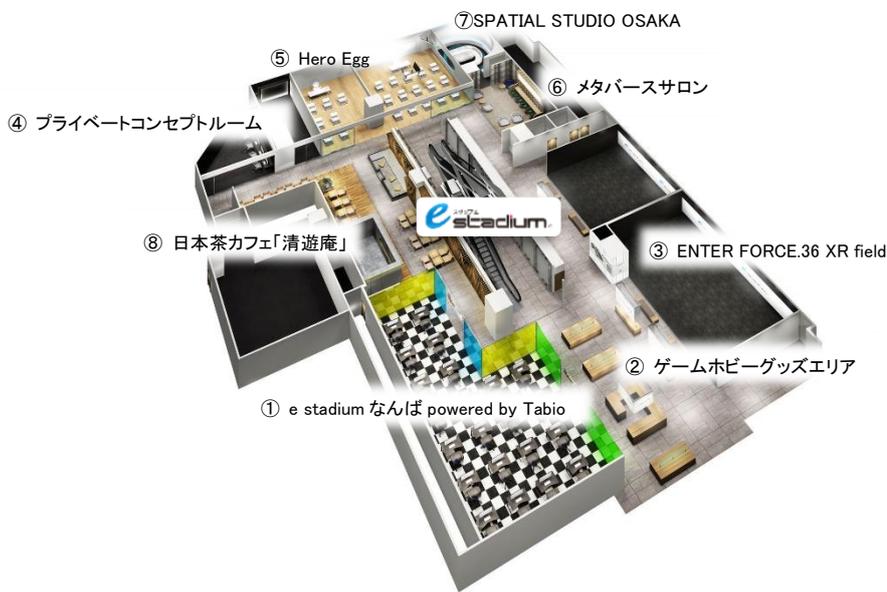
また、映像や画像にとどまらず、音楽や店内装飾、飲食物、またキャスト(従業員)の衣装に至るまで、コラボコンテンツ仕様に彩ることが可能で、店内全体を使ってコンテンツの世界観を演出し、最先端のプロモーション施設としてご利用いただけます。



(ご利用イメージ)店内内装上部等に設置されている LED モニターにて放映が可能

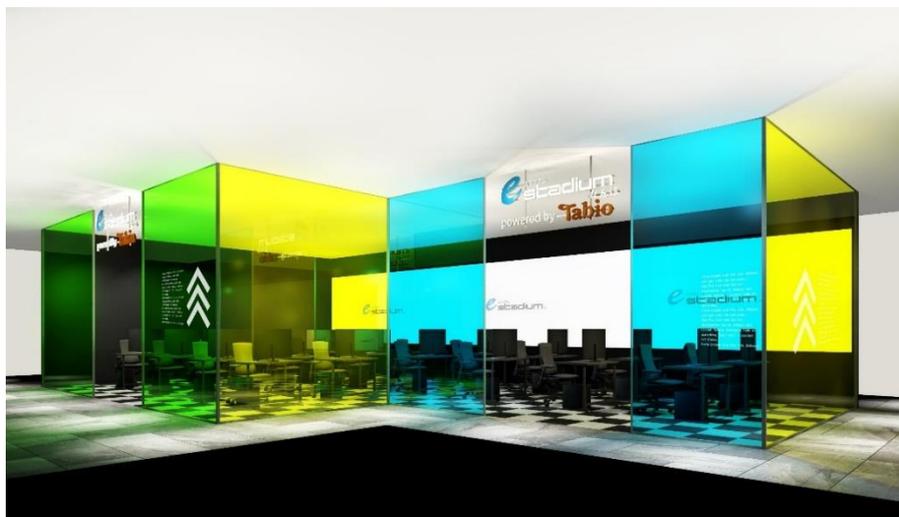
e スタジアムなんば本店 各エリア紹介

【空間レイアウトイメージ】



1. オリジナルゲーミング PC・デスクが登場！「e stadiumなんば powered by Tabio」

ハイスペックゲーミング PC で e スポーツがプレイできる「e stadium なんば powered by Tabio」では、トップ競技シーンでも使用されている、BTO ゲーミング PC ブランド「RevoK(レボック)」とのコラボレーションが実現し、e スタジアムオリジナルのゲーミング PC の導入が決定いたしました。また、プレイヤーファーストの理念をもとに、e スタジアム社と Willow Gear、そして大阪を拠点とするプロ e スポーツチーム「ENTER FORCE.36」が、ゲーミングデスクを共同開発。子どもたちが使用する際の、安全性に考慮したデザイン・設計を施し、電動昇降式によってプレイヤーに合わせた調整も可能となります。また、ゲーミングチェアは世界的インテリアメーカー「ハーマンミラー社製」の最高峰レベルのゲーミングチェアを導入し、プレイヤーの正しい姿勢を保つことで、身体に負荷をかけることのない最高のパフォーマンスをサポートします。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。



(イメージ)e スタジアムオリジナルのゲーミング PC

〈 e stadium なんば powered by Tabio について 〉

靴下専門店を展開するタビオ株式会社は、難波に本社を構え、難波の街を南海グループとともに盛りあげることはもちろん、「e スポーツに励む学生たちの夢を応援したい」という想いから、当事業に支援いただき、このたび「e stadium なんば powered by Tabio」は、施設利用料無料が実現されました。

※利用方法・店内システムの詳細については、e スタジアム公式ストアサイトをご確認ください。

公式ストアサイト : <https://e-stadium.jp/>

2. 豊富なラインナップを実現！「ゲームホビーグッズエリア」

店内の LED ビジョンを使用した演出によって、まるでゲームの世界に没入したような空間で、たくさんのキャラクターグッズやアイテムと出会うことができます。ワクワクを感じるコンセプトでありながら、木の温かみで落ち着きのある空間づくりがなされていることで、幅広い世代のお客さまに心行くまでショッピングをお楽しみいただけます。また、ゲームホビーグッズの取り扱い数は 100 種を超える豊富なラインナップをご用意しており、今後はプロ e スポーツチームの公式グッズや VTuber グッズの取り扱いも予定しています。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性がございます。

(図) ゲームホビーグッズ取り扱い例



LJL リーグ Tシャツ (スレート)



5 パネルフラットブリムキャップ (ブラック)



二六〇〇 デスクマット



スイカゲーム 缶バッジ



スイカゲーム クリアファイル

3. 大型 LED モニターを備えたイベントスペース「ENTER FORCE.36 XR field」

大阪を拠点とするプロ e スポーツチーム「ENTER FORCE.36」がプロデュースするイベントスペース「ENTER FORCE.36 XR field」は、関西の商業施設において最大級となる全長 18m の大型LEDモニターを完備しており、これまでにない迫力ある演出が可能となります。当スペースは、e スポーツイベントをはじめ、AR・XR スポーツ、VTuber やキャラクターなどによるライブイベントや、ファンミーティング、展示会など様々なコンテンツにご活用いただけます。



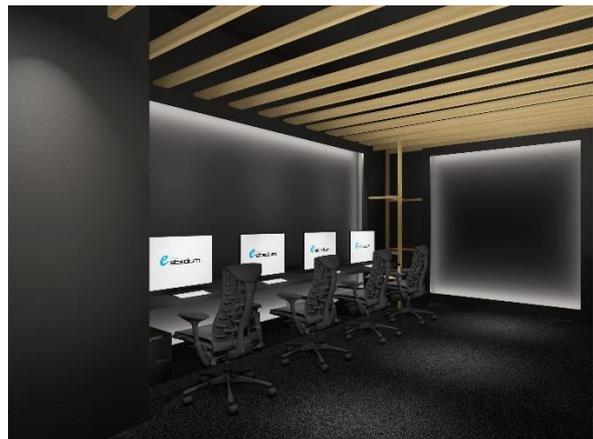
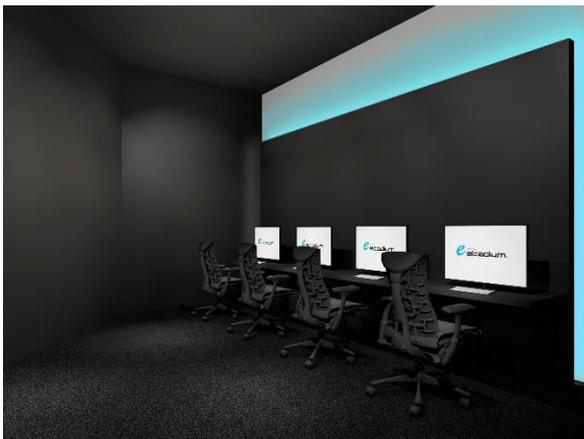
(図) イベントスペースにて実施予定コンテンツの一つである AR スポーツ「HADO」



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

4. 様々な人気コンテンツとのコラボ空間が体験できる「プライベートコンセプトルーム」

人気ゲームタイトルやキャラクターとの期間限定コラボが楽しみいただける「プライベートコンセプトルーム」では、ここでしか手に入らない限定コラボグッズが展開予定となっています。また、個室ブースとしてお客様のご要望に応じたデザインやレイアウトにてご利用いただくことも可能となり、お一人で非日常空間をお楽しみいただくことはもちろん、ご友人同士で特別なひとときをお過ごしいただけます。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

5. 子どもと大人が共に学び、未来を創造する空間「Hero Egg」

次世代のヒーローを生み出す会社、Meta Heroes が運営する「Hero Egg」は、最新の AI・XR・DX に関する知識を、子どもから大人まで共に学べる空間です。この場所では、例えば AI を活用した漫画制作のワークショップや自由研究、大人向けの講座やイベントも開催します。子ども、保護者、教育者、専門家がアイデアを共有し、互いに成長を促す場所となります。子どもの自由な発想と大人の実行力を組み合わせ、メタバースを活用した防災対策など、地域社会や企業が直面する課題解決のためのアイデアやプロジェクトを創出します。「Hero Egg」を日本各地に展開することで、未来の HERO を育てていきます。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

6. 新たなアイデアがここから「メタバースサロン」

株式会社 Meta Osaka が運営するメタバースサロンでは、メタバース関連技術を活用したオリジナルメタバース(デジタル空間)や、社会課題の解決を目的とした e スポーツを含むイベントの実例をご紹介します。さらにメタバースや XR(クロスリアリティ)、最先端のデジタル技術に関するインプットの場として、勉強会やイベントを企画し、子どもたちから大人まで幅広い層が利用できる学びとコミュニティ形成の機会を創出します。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

7. イベント・番組の公開収録可能な XR ストリーミングスタジオ

「SPATIAL STUDIO OSAKA(スペシャルスタジオ大阪)」

「SPATIAL STUDIO OSAKA(スペシャルスタジオ大阪)」は、現実世界と仮想空間を融合した XR(クロスリアリティ) 技術を活用したストリーミングスタジオです。「グローバル空間」をデザインコンセプトとしたスタイリッシュかつラグジュアリーな空間で産官学の各分野の専門家やインフルエンサーによるトークイベントや公開収録を行います。また、地域の学校における放送部との番組制作や、企業とのワークショップ・体験会なども実施予定となっています。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

8. 日本初！eスポーツ×日本茶カフェ「清遊庵」^{せいゆうあん}

これまで e スポーツ業界では、エナジードリンクが存在感を示してきましたが、世界に誇る日本の茶文化と、日本茶の健康効果を大切にしたいという考え方の下、e スタジアムなんば本店では茶寮をイメージした、心やすらぐ時間をお過ごしいただける日本茶カフェ「清遊庵」をオープンします。

「清遊庵」は、千利休のふる里、大阪・堺の地で 170 年以上の歴史をもつお茶の老舗企業である「つぼ市製茶本舗」が監修しており、ドリンクメニューには、【Chill】【Energy】【Harmony】の3つのカテゴリーを設置し、日本のお茶が本来持っている「リラックス・集中の一品」「体と心をシャキッとさせる一品」「人と人をつなぐ一品」をご提案します。日本茶の健康成分である「テアニン」のリラクゼーション効果を活かした水出し冷茶や、ラテなどのオリジナルドリンクはもちろん、当店でしか味わえない、e スポーツをより楽しむためのドリンク、スイーツをもご用意しています。また、保護者の方は施設を利用する子どもたちを、快適にお待ちいただける空間としても、ご利用いただけます。今後は親子で参加できるお茶の淹れ方ワークショップや「子ども食堂」の運営を予定しており、「お茶と食」を通じた地域コミュニティの形成にも力を入れていきます。



※画像は現時点でのイメージとなり変更になる可能性があります。

e スタジアムなんば本店 施設概要

(1) 施設概要

e スタジアムグループは、e スポーツ施設運営のみならず、e スポーツを活用したイベントを通して、児童教育・福祉および高齢者福祉に取り組み、社会課題の解決に尽力しています。そして、このたびの e スタジアムなんば本店では、パートナー企業と協業することでゲームクリエイタースクールやメタバースサロンの開設が実現し、e スポーツをプレイするだけでなく、“WEB3.0”時代において必要な知識に触れ、学び、体験ができる機会をご提供します。

(2) グランドオープン日

2024 年 8 月 1 日(木)

※グランドオープン日に限り、営業時間は 13:00~21:00 となっています。あらかじめご了承ください。

(3) 施設住所

e スタジアムなんば本店 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 2 丁目 10-70 なんばパークス 1F

(4) 営業時間・定休日

営業時間：11:00~21:00(なんばパークスの営業時間に準ずる)

定休日：なし(なんばパークス休館日に準ずる)

(5) 運営企業・協業企業

施設運営：e スタジアム株式会社

エリア運営：株式会社 Meta Heroes(「Hero Egg」運営)

株式会社 Meta Osaka(メタバースサロン・XR ストリーミングスタジオ運営)

エンターフォースサーティーシックス株式会社(イベントスペース運営)

協業企業：南海電気鉄道株式会社(商業施設なんばパークス運営)

タビオ株式会社(e スポーツプレイエリアスポンサー)

株式会社 つぼ市製茶本舗(日本茶カフェ「清遊庵」監修)

木村情報技術株式会社(PC 機材制作)

※運営・協業企業の詳細は別紙をご確認ください。

以上

別紙

e スタジアムなんば本店
【運営・協業企業について】

株式会社 Meta Heroes

〈会社概要〉

株式会社 Meta Heroes は、メタバース(XR)や AI を活用し社会課題解決を行うホールディングス企業です。主に UEFN(Unreal Editor For Fortnite)を活用した制作事業、AI を活用した開発、リスキリングを中心とした教育事業を行っております。当社では地方創生 3.0 というリアル×メタバース(XR)×eスポーツ(ゲーム)による地域の課題解決に取り組む活動やイベントを日本各地で展開しております。また、メタバースを活用した防災対策や AI を活用した社会課題解決、子どもや大人の DX 教育事業を行うことで教育、医療、防災、環境問題など幅広い分野での社会への貢献を目指すと共に次世代の HERO を輩出していきます。

〈株式会社 Meta Heroes 代表取締役 松石 和俊 様よりコメント〉

株式会社 Meta Heroes は、メタバースや AI を活用した学びの場「Hero Egg」を運営開始します。

「Hero Egg」での学びは、知識やスキルの習得にとどまらず、大人も子どももそれぞれの力を活かして社会課題解決に取り組むための基盤を築きます。ここで重要なのは、子どもたち、保護者、教育者、専門家がアイデアを共有し、互いに学び成長できるコミュニティが社会の課題を解決する原体験を得られることです。

メタバースや AI を活用した最先端の学びを通じて、子どもたちは探究心、協調性、問題解決能力を育み、社会課題解決に向けた力を養います。これらの力は、保護者、教育者、専門家との交流を通じてさらに深まり、具体的な行動へとつながります。

最後になりますが「Hero Egg」を通じて世の中に必要とされるヒーローが誕生することを願っております。



株式会社 Meta Osaka

〈会社概要〉

Meta Osaka は、企業や自治体が抱える課題を、デジタル空間技術や e スポーツを活用して解決する会社です。オリジナルデジタル空間の企画から制作、広告代理業務、コンサルティングまでトータルでサポートします。また、リアルとデジタル空間を融合させた「デジタルツイン」のイベント企画・運営も行います。

〈株式会社 Meta Osaka 代表取締役 毛利 英昭 様よりコメント〉

このたび、私たち Meta Osaka は『メタバースサロン』と『SPATIAL STUDIO OSAKA』を運営することとなりました。

私たちのミッションである『大阪を世界一おもしろい都市(まち)に』に基づき、バーチャルの世界とデジタル技術に特化した知識と情報を提供するショールームとして運用します。子どもから大人まで、初心者から専門家まで、最先端のテクノロジーに興味を持つ皆さまに向けて、気軽に相談できる場所を提供し、定期的に勉強会や講演会を開催しながら最新のトレンドや情報を発信してまいります。

この『メタバースサロン』と『SPATIAL STUDIO OSAKA』が一つのハブとなり、皆さまと共に、大阪をさらに楽しく魅力的な都市にしていけることを心より楽しみにしております。



タビオ株式会社

〈会社概要〉

靴下の企画・卸・小売・フランチャイズチェーンを運営しており、「靴下屋」をはじめとし、「Tabio」「Tabio MEN」のブランドでソックス、タイツ、ストッキング等を企画、販売しています。「顧客の足にやさしい靴下」を追求し、品質の高い商品をクライアントに提供しています。

〈タビオ株式会社 代表取締役 越智 勝寛 様よりコメント〉

e スタジアムは、e スポーツという成長著しい分野において、若者たちに新しい可能性と挑戦の場を提供する重要なプラットフォームです。イベントや大会を通じて、多くの才能ある若者たちが輝く場を提供し、その成長を支援できることを大変うれしく思います。e スタジアムが地域のシンボルとなり、多くの人々に愛される場所となることを楽しみにしています。



株式会社つぼ市製茶本舗

〈会社概要〉

株式会社つぼ市製茶本舗は、茶の湯を大成した千利休のふる里、大阪・堺で嘉永三年(1850年)に創業。全国から良質な原料のみを厳選し、堺流の製茶技術で美味しく仕上げています。170年以上にわたってお茶一筋に取り組んできた歴史と伝統を生かして、お客さまに「美味しいお茶のある暮らし」を提案しています。

〈株式会社つぼ市製茶本舗 六代目 谷本 康一郎 様よりコメント〉

e スポーツプレイヤーの皆さまに、日本茶を通じて健康に貢献するとともに、関西の玄関口である難波の地で、世界に誇るべき日本茶の魅力や新たな楽しみ方を発信したいと考えました。
e スポーツのある暮らしに是非、日本茶も取り入れていただければ幸いです。



木村情報技術株式会社

〈会社概要〉

木村情報技術株式会社は 2005 年の設立以来、新しいテクノロジーで常に人に喜ばれ、日々進化する需要に応える“always new idea.”という想いのもと、様々な DX ソリューションを展開しております。医療業界におけるライブ配信サービスにおいては、トップクラスのシェアを誇り、その実績をもとに様々な業界にも事業展開をしています。

〈木村情報技術株式会社 代表取締役 木村 隆夫 様よりコメント〉

当社は約 3 年前より、e スポーツチームのスポンサーを通じて、e スポーツ産業の発展に尽力してまいりました。e スポーツ産業を活性化させることにより、若者たちの Web3 への入口を作り、新しいコミュニケーション環境を提供できると思っています。今回オープンするeスタジアムなんば本店が、これからの若者の夢と未来を創造できる、いままでないような場所になることを期待しております。

